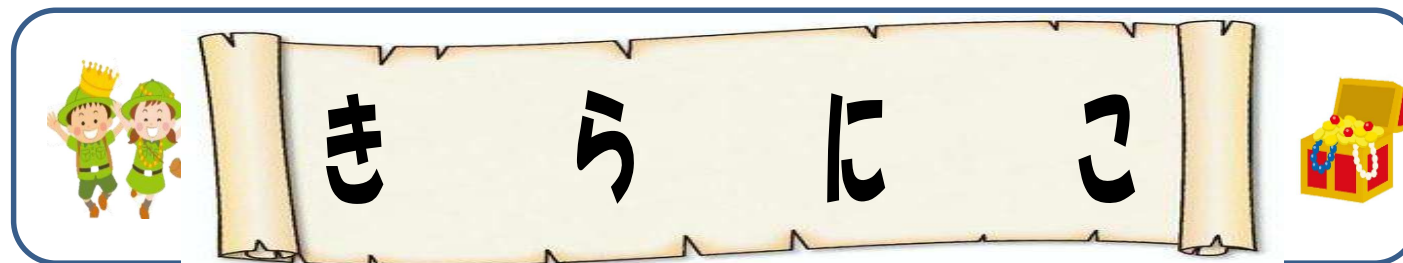


横浜市立洋光台
第一小学校
第1学年



知

興味関心をもってまわりの人と仲良く過ごすことができる子を育てます。

徳

自分と周りの人を大切にし、思いやりの心をもった子を育てます。

体

自分の安全や健康に気を付けて、元気よく過ごす子を育てます。

公

身の回りに目を向け、助け合って行動する子を育てます。

開

違いを認め、周りの人を大事にし、共に生きていく子を育てます。

【1年生として重点をおきたい教育方針】

やってみたいな！

☆何事にもすすんで取り組み、わくわくを見つけ最後までやりぬこうとする子

スタートカリキュラムを中心に、幼稚園・保育園での積み重ねを生かしながら自分から行動できる子どもを育成していきます。

☆人の話をよく聞き、自分の思いや考えを表現しようとする子

つたえたい！

一人ひとりが考える場をもつだけでなく、一つひとつの活動でしっかりふり返りをする事で次につなげ、スモールステップですすんでいくことでどの子も自信をもって自分の気持ちを表現できる子どもを育成します。また、友達の考えを聞くことで新たな考えにつながるよさがあることを実感させ、しっかり話を聞く子どもを育成します。

☆いろいろな人と自分からかかわり、自分も友達も大切にしようとする子

学校・友達・学習の中で、新しいことにも前向きに挑戦して、「好き」や「楽しい」を広げながら、主体的に学校生活をおくれるようにします。他者との関わりになることで、違いを知り、認めあうことで自分も友達も大切にできる子を育成します。

みんなちがってみんないい！



ふわふわたいよう

一人ひとりが やさしくかが
やく たいようになろう!

知

好奇心をもち、仲間とともに活動することを乐しめる子を育てます。

徳

進んで人と関わり、相手の気持ちを受け止め、自分の気持ちを伝えられる子を育てます。

体

自分の健康に関心をもち、心身ともに元気に生きようとする子を育てます。

公

身近な地域に目を向け、周りの人に関心をもち、行動する子を育てます。

開

人はそれぞれ違うことに気づき、共に過ごしていこうとする子を育てます。

【2年生として重点をおきたい教育方針】

① 新しい学習や活動に挑戦し、わかる楽しさやできた喜びを味わえる気持ちを育てます。

新しい学習や活動に前向きな気持ちでチャレンジし、苦手なことにも諦めず取り組めるようにします。そのために、活動の流れや課題の取り組み方を説明したり、例を提示したりして学習や活動に対する不安を減らし、安心して新しいことにチャレンジできるようにします。また、結果だけでなく努力した過程を評価したり、思いや解き方を考える場面では複数の回答を提示したりして、「わかった!」「できた!」といった成功体験を積み重ねていくことで、自信をもって学習に取り組む姿を増やしていきます。

② 進んで人と関わり、相手の気持ちを考えて助け合おうとする姿を育てます。

友達と仲良く過ごす・助け合う喜びが多く感じられるように、進んで人と関わり、相手の気持ちを受け止めたり自分の気持ちを伝えたりできることを目指します。そのために、いろいろな人と関わる場面を意図的に設定します。また、相手の気持ちを考える場面やよい伝え方をみんなで考え、必要なときに使えるようにしたり、大人が支援しつつも、子ども自身の言葉で相手に伝えたりできるようにしていきます。

③ きまりの大切さがわかり、進んで守ることで気持ちよく生活しようとする姿を育てます。

当たり前知っているきまりや一人ひとりがやらなければいけないことをおろそかにせず、大切にすることを大事にしています。そのために、学年・学級目標を基に日々の生活を定期的にふり返り、自分達のよかったところを認め、課題を改善しようとする気持ちがもてるようにします。また、なぜそのきまりがあるのかを指導し、きまりの大切さや守るよさがわかるようにします。

きらきらパズル

この目標には、低学年から中学年にあがる3年生に、今まで積み上げてきたさまざまな学習や活動で子どもたちが培ってきた力や成長をもとに、さらに自分らしく輝いていってほしいという意味が込められています。

知

好奇心をもちながら、主体的に考え、学び続ける子を育てます。

徳

自分と周りの人を大切にし、思いやりの心をもった子を育てます。

体

自分の健康に関心をもち、心身ともにたくましく生きる子を育てます。

公

地域に目を向け、周りの人と協力して行動する子を育てます。

開

違いを認め、誰とでも分かり合おうとし、共に生きていく子を育てます。

【3年として重点をおきたい教育方針】

① 「わかった」「できた」という気持ちをもとに学習に意欲的に取り組む姿を育てます。

新しい学習や活動に前向きな気持ちでチャレンジするために、既習内容での確実な理解を深めます。「わかった」「できた」という気持ちで、新しい学習内容にも取り組めるようにしていきます。そのために、活動の流れや課題の取り組み方を説明したり、例を提示したりして学習や活動に対する不安を減らし、安心して新しいことにチャレンジできるようにします。また、結果だけでなく努力した過程を評価したり、思いや解き方を考える場面では複数の回答を提示したりして、自分の考えに自信をもち、能動的な姿勢で最後まで取り組もうとする気持ちがもてるようにします。

② 自分の意見も大切にしながら、友達と助け合ったり、協力しようとする姿を育てます。

自分のこと以外にも、友達と協力し合う、助け合うと気持ちがよいと感じることが多くなる中学年です。その分、自分を大切にすることも重要であると伝えていきます。自分の意見をしっかり持つ力と共に、周りの人と協同する楽しさや、話し合いから生まれる新しい考え方に触れる喜びを多く感じられるように、様々な場面で人と関わり、相手の気持ちを受け止めたり自分の気持ちを伝えたりできることを目指します。また、相手の気持ちを考える場面やよい伝え方をみんなで考え、必要なときに使えるようにしたり、大人が支援しつつも、子ども自身の言葉で相手に伝えたりできるようにしていきます。

③ 自分で考えて、できることを進んでしようとする姿を育てます。

低学年から中学年になった今、自分で考えて行動することを大切にしていきます。自分で考えることによって、自分が選んだという自信と、チャレンジしていこうとする気持ちを育てていきます。自分だけで進めるのではなく、いつでも周りに助けを求めたり聞いたりして進めていくことを大切にします。

ニコワクわたがし

つきたい5つの力

- 何でもチャレンジ
- 自分も相手も大切にする ○みんなで取り組む
- （自分達で）きまりを守る ○ふわふわ言葉をつかう

知

様々なことに興味をもち、自分事としてとらえて課題をもち、解決しようと粘り強く取り組む子を育てます。

徳

自分と周りの人の気持ちの違いを理解し、認められる心をもった子を育てます。

体

自分の健康を考えて行動し、心身ともにたくましく生きる子を育てます。

公

学校全体や地域に目を向け、自分の役割を理解して、周りの人と協力して行動する子を育てます。

開

違いを理解し、誰とでも分かり合おうとしながら共に生きていく子を育てます。

【4年生として重点をおきたい教育方針】

① 自ら新しい学習や活動に挑戦し、粘り強く取り組む姿を育てます。

新しい学習や活動に前向きな気持ちでチャレンジし、苦手なことにも諦めず取り組めるようにします。そのために、今まで学んだことや経験したことをもとにして見通しをもたせたり、取り組み方の例を提示したりしていきます。また、いろいろな機会を設け、経験の幅を広げると同時に、ふりかえりをするを通して、自分の成長を感じられるようにしていきます。

② 一人ひとりのよさや違いを認め合い、進んで協力する姿を育てます。

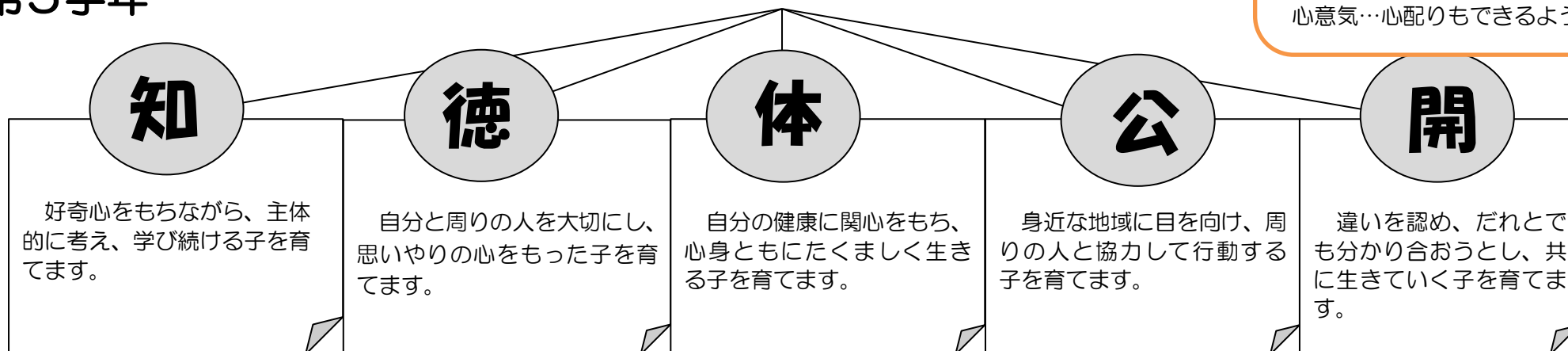
周りの人の話を聞いて自分の考えと比較することによって、新たな気づきや考えが生まれ、視野が広がります。人の話を聞くことを大切にし、よさに目を向けたり、違いを認めたりすることの大切さを価値づけていきます。

③ あたり前のことにもきちんと取り組み、みんなのために行動する姿を育てます。

当たり前に知っているルールや一人ひとりがやらなければいけないことをおろそかにせず、大切にする気持ちをもって取り組むよう、日々の活動を大事にしています。また、音楽交流会や宿泊体験学習などでは、自分を律して行動することも経験させ、個としての自分、集団の中の自分など、様々な立場で求められる役割をきちんと理解して、責任をもって全うすることができるように指導します。

Special 5!

やる気…何事にもやる気を出す
本気…何事にも全力で
勇気…何事にもチャレンジ
根気…こつこつと粘り強く
心意気…心配りもできるように



【5年生として重点をおきたい教育方針】

① 自ら考え、主体的に行動する。

時間を見る、予定や計画を確かめるなどし、やるべきことや取るべき行動を考えられる姿を目指します。そのために掲示物やロイロノートを活用して予定を事前に知らせ、見通しをもてるようにしていきます。

② 相手の気持ちや周囲の状況を考えた言動ができる。

高学年になると、日頃仲良く関わっている友達でも節度をもって接したり、相手の気持ちを慮って言葉をかけたりすることが大切になってきます。また、気軽に体に触れることに対して、受け止め方が人それぞれになってきます。感じ方がみんな違うことを伝えていきます。

③ 自分の役割を、責任をもって最後までやりとげる。

委員会活動や代表委員会、学年の実行委員など、休み時間を使ったり、自分で時間を見つけて取り組んだりしなければならない役割があります。最後までやり遂げることによって、喜んでくれる人がいることや、それを下級生が見て学んでいることを伝え、励みにしていきます。また、進捗状況を確認し、必要に応じて支援していきます。

横浜市立
洋光台第一小学校
第6学年



これまでの経験を生かしながら、「みんなのために、自分から」を実現し、安心して一人ひとりの個性を発揮し、安心して笑顔でいられる洋一小にしていこう！という思いが込められています。

知

好奇心をもちながら、主体的に考え、学び続ける子を育てます。

徳

自分と周りの人を大切にし、思いやりの心をもった子を育てます。

体

自分の健康に関心をもち、心身ともにたくましく生きる子を育てます。

公

地域に目を向け、周りの人と協力して行動する子を育てます。

開

違いを認め、誰とでも分かり合おうとし、共に生きていく子を育てます。

【6年として重点をおきたい教育方針】

①自分で考え判断して行動し、自分が決めたことを粘り強くやり切り、周りから信頼される姿を見せていきます

○学習や活動、行事等で、自分の思いをもち、自分で判断して行動していけるように指導していきます。

○自分のあり様やなりたい自分を自覚し、見通しをもって取り組むことができるよう、学習や活動では、目的や課題を明確にし、自分たちで計画やめあてを立てます。そして、目標やめあてを達成するためにはどのような方法や行動パターンがあるかを考え実践することを積み重ねます。また、振り返りの時間を大切にし、自分や自分たちの成長を実感できるようにします。

○教師の指示を待つのではなく、自分で判断・行動し、課題を解決に向けて挑戦したことを認めていきます。

②人との関わりを自覚し、自分ができるところを行っていきけるように集団の中で育てていきます。

○学習や活動、行事等で、一人ひとりが目的意識や相手意識をもって行動できるよう役割をもち、それぞれの強みやよさを生かして活動を創り上げることができるようにします。そして、一人ひとりが力を発揮していくことで、集団として成長できることを感じながら生活できるように指導します。

○最高学年として、自分達のことだけでなく、様々な学年や地域・保護者など、周りの人達と関わる場面を設定し、いろいろな相手への意識を高め、「地域や学校のためのために活動する」大切さやよさを味わえるようにしていきます。委員会活動やたてわり活動、クラブ活動などの活動でも、自分たちの行動が地域の方や、学校全体、下級生にいい影響を与えていることに気付くことができるようにします。

○一人ひとりの頑張りを認め合える時間をつくり、自分のよさや友達のよさにも気付くことができるようにします。

4 ・ 5 組



わかる。できる。たのしい。

自分 だいすき！ 友だち だいすき！ 学校 だいすき！

【4・5組 重点的な教育方針】

- ・自己解決力をつける。(自分でできた喜びを自信につなげる)
- ・自己調整力をつける。(自分の気持ちに気付く)
- ・コミュニケーション力をつける。(話を聞く力、自分の思いを伝える力)
- ・相手の気持ちを考えて行動する。
- ・わかる、できる体験を積み重ねて、学習の楽しさや友達とかかわる楽しさを味わう。

